

市川市ゆかりの作家展 談話室・木内ギャラリー巡回展

# 浅沼ゆう子 漆芸展



一寸法師

蒔絵・額装 25×18cm

2015年 12月9日(水) - 13日(日)

市川市木内ギャラリー

〒272-0826 千葉県市川市真間 4-11-4 TEL. 047-371-4916  
<http://www.tekona.net/kiuchi/>

午前 9 時 30 分 ~ 午後 4 時 30 分 入場無料



べっ甲飾り櫛

主催 公益財団法人 市川市文化振興財団

# 浅沼 ゆう子 漆芸展



海外では漆器のことをJapanと呼ぶこともあるように、いつの時代にも日本人の暮らしの中にとても身近に存在するものでした。

無地のお椀のような素朴な漆器。棗などの茶道具、絢爛豪華な蒔絵が施された重箱、櫛やかんざしなどの装飾品…挙げればきりがありません。また、その美しさは「漆黒」という言葉のたとえにもなっているように深く透きとおるような美しい世界が存在します。

しかし残念ながら、現在私たちの身の回りにある「漆芸品」と呼ばれるものは、化学塗料を使用して漆のように見せかけた「まがいもの」が多く本物の漆を使ったものは姿を消しつつあります。

私が主に作る作品は、絵本や童話の世界を蒔絵で表現したものです。

漆を子供から大人までもっと身近に感じてほしいという願いから、親しみやすい世界を題材に作品を作り続けています。



北の森の物語

蒔絵・額装

## 漆芸歴

### 「主なグループ展」

- 国際芸術交流会(1994年金賞、東京)
- ベルギー美術賞展(1996年、アントワープ王立美術アカデミー)
- フランス美術賞展(1997年、マジョルカ王宮殿内)
- スペイン美術賞展(1998年、トラッツ財団美術館)
- 現代絵画国際女流小品展(1998年協力、サロン・ド・トーン)
- 現代童画展(1998、2003年共奨励賞、東京都美術館)
- 漆の美展(1999~2000年、明治神宮宝物殿別館)
- 箱根ラリック美術館(2007年、しあわせの髪飾り展にて

蒔絵櫛製作工程の解説を担当)

### 「主な個展」

- 東京アメリカンクラブ(1993年)
- 札幌市資料館ギャラリー(1996年)
- アークカフェギャラリー(2000、2006年、市川)
- 聖路加画廊(2006~2009年、聖路加国際病院内)
- 澤乃井櫛かんざし美術館(2008、2010、2012年)
- 箱根ラリック美術館(2012年)

その他

その他

「日本文化財漆協会会員」



- 京成国府台駅より徒歩約8分
- JR市川駅北口バス停1番のりば松11松戸駅行又は松戸営業所行バスに乗り「真間山下」下車徒歩5分
- ◎駐車場がございません。お車でのご来場はご遠慮ください。